

大
商
會
報

大商會報

発行所
郵便番号 520-0037
大津市御陵町2-1
滋賀県立
大津商業高等学校
大商同窓会
TEL 大津(077)
524-4284(代)
会長 梶木 進
印刷 株式会社サラト

耐震工事終了

平成23年より行われてきた耐震工事が平成25年3月末で終了致しました。昨年の会報では、第2校舎西側が耐震工事によって建てかえとなり、テニスコートのあった場所に新しく第5校舎ができましたことを報告させていただきました。

今回は、この3月末に完成したテニスコートを紹介します。以前は正門から入るとすぐのわかりやすい場所でしたが、校舎に囲まれた中庭の奥になります。警察学校のある裏門から入るとすぐの場所です。



写真右が第1校舎、左が第2校舎です。第2校舎の西側が解体され、新しく渡り廊下が作られています。



渡り廊下が完成し、テニスコートが2面できました。



手前2面が、クレイコート。奥にあるのが先にできていたオムニコートです。

平成25年度 大商同窓会総会ごあんない



期日 平成25年 **6月15日(土)**

午後3時30分より 総会
午後5時00分より 懇親会

会場 **大津プリンスホテル**

会費 **6,000円**

その他 大商プラスバンド部の生演奏あり
抽選で豪華景品あり



出席される方は、同封のはがきで6月10日までに連絡をお願いします。

シャトルバス時刻表 ▶ 14:15 14:45 15:15

JR大津駅北口改札から道路を挟んだ向かい側左手日本生命ビルより50mほど琵琶湖側にバス乗り場があります。





百十周年に向けて

同窓会会長 棚木 進（昭和50年卒）

大商同窓会会員の皆様には、ますますご健勝でご活躍の事とお喜び申し上げます。平素は、母校大商並びに同窓会運営に対しまして、温かいご支援ご協力を賜わり心より厚く御礼を申し上げます。

さて、先般新聞に平成25年度県立高校出願者数が掲載されました。平成21年度には、本校の総合ビジネス科並びに情報システム科共に募集定員を割り込むと言ふ最悪の事態になりましたが、今年度は総合ビジネス科の出願倍率が1.30で、情報システム科が1.31で、情報システム科が1.53と発表されました。平成24年度も総合ビジネス科が1.30と発表されました。平成24年度も総合ビジネス科が1.53と情報シ

ステム科が1.33で2年連続して高倍率となりました。毎年県立高校出願者数が発表される度に、ハラハラしながら新聞を読んでおりますが、次年度も高倍率で出願して頂く事を願っております。

さて、我が母校大商もいよいよ平成27年（2015年）に創立百十周年を迎える事となります。今年度に創立百十周年記念実行委員会を立ち上げさせて頂き、来る平成27年に向かって記念事業の計画を実行委員会の皆さんと共に立ててまいりたいと存じます。

また、百十周年の記念事業ではござい

ます。毎回お願い致しておりますが、大商史料館に展示させて頂く資料がまだ必要でございます。資料をご提供賜りまますようご協力の程宜しくお願ひ致します。

最後になりましたが、会員各位のご活躍をご祈念申し上げますと共に母校大商へ相変わりませぬ熱きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

には何かとご不便をおかけ致しましたことを改めてお詫び申し上げます。

一方、目を外に向ければ、日本はもとより世界情勢は情報通信手段の発達とともに、急激な速度で刻々と変化しており、そのスピードと変化の内容に即時・的確に対応できなければ、いかなる組織もその存続が危ぶまれる状況となつております。学校においてもこれは例外ではなく、常にこういった情勢を念頭に置きながら、教育が本来持つている「不易な部分」とどんどん進化していくべき「流行の部分」を的確に見極めながら進んで参りたいと思つております。

同窓会の皆様におかれましては、昨年同様、変わらぬ温かいご支援ご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げ、ご挨拶と致します。

同窓会の皆様には益々ご健勝にてご活躍のことと心よりお慶び申し上げます。平素は本校の教育活動に対し、常に変わらぬご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

さて、平成25年度がいよいよスタートしました。昨年度、3月1日の卒業式で3年生を送り出し、ホツとする同時に何かしら一抹の寂しさを禁じ得ませんでした。ですが、年度が変わり、校庭の桜の開花とともに、4月8日には、情報システム科80名・総合ビジネス科200名、計

ご挨拶
学校長 三鼓修平



280名の新入生を迎えることができまして、学校の中でも新しい出発の息吹が満ちあふれて参りました。新年度の始まりに当たり、改めて気を引き締め、さらに進化した本校商業教育の創造・発展を目指して取り組んでいきたいと決意しております。

また、本校の耐震改修工事も予定期通り、すべて完工いたしました。2年有余におよぶ長期の工事ではありましたが、皆様方のご理解とご協力により、無事終えることができましたことを心より御礼申し上げます。また、この間、ご来校の折り

教職員異動

転出・退職の先生方	転入の先生方
梅村 妙子（教頭・高島）	大道敏喜雄（教頭・虎姫）
澤田 芳江（国語・安曇川）	山川 康子（国語・高島）
白藤 栄子（国語・瀬田工）	中路 基夫（国語・瀬田工）
五十子 満（数学・守山北）	磯村 翼昭（数学・大津）
塙賀 史子（芸術（美）・栗東）	西海 佐二（美術・石山）
伊東 律子（英語・北大津）	勝 啓一（英語・大津）
中北 和夫（商業・退職）	栗田 優子（商業・国際情報）
藤岡 裕信（商業・退職）	上坂 効（事務長・県立大学）
山口 能永（商業・安曇川）	臨時講師の先生方
川元 恵（臨講（理）・大津清陵（定））	浅井 彩子（英語）
北山 浩子（臨講（英）・退職）	橋山 雄紀（保体）
杉本 祐紀（臨講（商）・日野）	安西 咲子（商業）
鵜飼 孝司（事務長・退職）	河崎百合子（商業）
	初瀬 早紀（商業）

同窓会役員

会員名	柏木 三鼓	進平 修	（昭50商）
長	馬場 昭	正忠	（昭33大）
副	古川 仁	亘	（昭41商）
幹事会長	竹内 二	基二	（昭43商）
幹事会副長	小島 俊	俊明	（昭44商）
監査委員	佐野 一	恭明	（昭50商）
監査委員	内田 正	知明	（昭51商）
監査委員	松井 稔	孝男	（昭53大）
監査委員	竹端 佐々木	正彦	（昭42商）
監査委員	森川 由	里人	（昭53商）
監査委員	桐田 由	真人	（昭63商）
監査委員	戸田 中	和行	（平7商）
監査委員	中口 駿	春子	（昭53商）
監査委員	滝口 喜	高子	（昭58商）
監査委員	西佐野 喜	典美	（昭60商）
監査委員	佐藤 喜	優子	（昭62商）
監査委員	栗田 弘	香里	（昭63商）
監査委員	岩井 明	恵	（平17商）
監査委員		現職員	

同窓会会員数

会員総数	25,513
大津実業補習学校	86
市立大津商業高等学校	240
県立大津商業高等学校	2,056
大津工業学校	299
志賀高等学校	594
大津高等学校（商業課程）	194
大津西高等学校（商業課程）	597
大津高等学校（商業課程）	811
大津商業高等学校	20,636

平成25年3月1日現在

ませんが、今年度5月に10年ぶりに同窓会名簿を発刊することとなりました。発刊するに当たりまして、同窓会会員の皆様にはご協力のご案内をお出しさせて頂きました。大変ご迷惑をお掛け致しました。ご協力に対しまして感謝申し上げます。誠に有難うございました。

毎回お願い致しておりますが、大商史料館に展示させて頂く資料がまだ必要でございます。資料をご提供賜りまますようご協力の程宜しくお願ひ致します。

最後になりましたが、会員各位のご活躍をご祈念申し上げますと共に母校大商へ相わりませぬ熱きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせて頂きます。

昭 14 昭 13 昭 12 旧職員
 大県細嶽田岩県山佐県山深橋西辻辻高田真小北川笠浅光川仁中草志
 橋 田山村倉 本治 本井部村井 橋中田梶川端沼田吉合出尾野
 浩 好音八 一太 惠直文 泰潤伝信邦 和幸節静
 三 隆男次郎 男郎 満純美子 稔忠久子 強治之弘雄作子江基豊稔

平成二十四年度会報協力金入金者ご芳名

(平成二十五年四月十日現在)(順不同)

昭 18 昭 17 昭 16 昭 15
 白北植稻県吉原原服坂落宇県西中近今福西西高杉小県田田塙県松清
 井川村塚 井田田部元合野 村正持井味村村津本林 中中見室原
 與外正 孝達克 正栄 正木寅祥明柳裕 泰和敬一 文六兵夫
 司三郎 義稔 一夫己勲壽覚三 雄治雄夫一一幸靖大次 男修郎 衛夫

昭 22 昭 21 昭 20 昭 20
 長谷上工立竹越磯伊工吉山藤田大井井県竹木大上今伊縣横山森津竹園
 川田 入村石嶋村 村下田先塚田上 内村西野井藤 田本川内
 邦 亀欣 大昭 義 一久悠信 康恭俊忠保辰 彦一政正俊繁
 男寛 吉三勇三夫 雄弘博雄郎男雄 夫三雄一男三 昭夫次雄次藏

昭 30 昭 29 昭 28 昭 27 昭 26 昭 23
 弓八平田田小梅池西松西加大西堀田大園岡大森森星原西澤郷川奥工
 坂木尾村中山村田 井藤石 口中 内田 田井田田岡井間合村
 博國武宏忠喜次啓 峯雅芳 博善 重明 俊末 庄喜仙順
 一雄詩一義男三二 郎之三 康郎 雄男 男治直藏市嗣治清清

昭 34 昭 33 昭 32 昭 31
 瓜伊米西北奥宇大吉小和馬杉岡相大藤瀬城下川鵜大水藤近今山高四岸大西貝
 生関田條出村田 田泉田場江本川 崎津 司島飼 野本藤井本井宮上橋 嶋
 富里多智英貞五年由宏正秀良 幸昌幸修達武 登那洋久寛義省保 信
 久子子夫保喜雄生 子子明忠正雄和 重弘和身夫夫 美智子子枝治三三徳稔 子

昭 38 昭 37 昭 36 昭 35
 吉山古中中國奥大池商前竹片松広大岩商横藤杉吉船西西高鈴商遠山西杉大長
 川田家西井本田橋本 田島桐田岡居田 江川本田越村田野木 藤村村江嶺
 善一輝義治光常久壽美俊芙貞喜代友 登洋秀勝保義 早哲正真佐子
 信彦二男昭彦晴勲男 子子子子寬之勝良 子子子子勝幸毅治純信 三男清

昭 42 昭 41 昭 40 昭 39
 神大商匿高宇吉古沢北上井商馬島粟脇村藤商山丸中片井八林長中奥商平大池
 田西 田川田川井川田上 場田納田上本 内木西山口木 澤西村 尾西田
 泰 美和彰 克作 幸早正 一 茂喬昌房順 四誠信 百合陽
 幸武 名子子子夫亘巳郎昇繁 枝苗江勇嵩也 子子子子子武良悟志雄 都子

昭
44昭
43

吉伴斎小内市安久井之
岡 藤川田原土田口
英真知幸良里とし悦良秀
子子子子子子雄行
下河井山宮西土佐駒商馬中酒佐小菊大上山深馬竹酒佐
田合上森部村井藤井 場井野林田角田本田場端井野
操信た邦博光敬英勢 昌さ美紀み陸千まや裕明喜孝和高
か子子子子子子雄文男一二司 子子子子惠子惠代子一次雄男夫典

昭
51昭
50昭
49昭
48昭
47昭
46昭
45

福商清佐早矢木谷村澤野山木西川原治島川戸門多井林野川
嶋水野仕木木谷村澤野山木西川原治島川戸門多井林野川
百恭清ひとみ美正智忠善孝宗た文美幸重和仲善千満順茂隆京
徹江子彦進み恵教彦司行雄市え子子三則男一治代野知子雄司子

昭
63昭
59昭
58昭
57昭
56昭
55昭
54昭
52

徳杉商山饗商松中岡田商若小商瀧大八商山山瀬商山安商平寺小商織商橋栢居
谷原本庭田野嶋中枝島瀬西木脇口川本田尾島野戸本木合
英幹陽理博寿朋正久万み加孝八千よし裕敦武啓ふじ功英三千裕妙
昭也子恵子子子春美知江奈子夫代美海子浩子恵功信子重子子

平
21平
19平
18平
17平
8平
7平
6平
5

猪商大商小商北商吉商古栗桐山古桐商桐商中和和商中井商寒井商林商山森田
狩塚野島田山田田川田畑井田田島上川上口川原
翔香奈子良久和昌優静幸眞顕博眞誉知信裕茂由里優
太介愛隆子子華一徹人美泰司子豪明彦子美子子

平
24平
24平
24

中商④荒澤西商①田口
村川田勇達憲史朗菜苗
斗也摘美

同窓会は皆様方の協力金で運営されております!!

同窓会員の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

同窓会では同窓会報の発行をはじめとして、皆様方の親睦を図るために様々な活動を行っておりますが、その運営は、皆様方からの入会金や協力金により賄われております。

そのため、これから同窓会事業の継続と発展のためには、皆様方の温かいご支援が不可欠であり、ご厚志を賜りたくお願いする次第でございます。

つきましては、何卒趣旨をご賢察の上、同封の振込用紙にて、「同窓会報発行協力金」(1口2,000円、何口でも結構です)の振込みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

昭和38年3月卒業 50年同窓会開催

昨今の乱上下の気候の定まらない中、平成25年3月9日（土）当日は穏やかな陽射しに輝く湖のさざ波に迎えられ、卒業50周年記念同窓会をここ大津の地で58名（男性35名、女性23名）の出席を得て開催しました。

開宴にあたり乾杯の後、恩師の先生の訃報と帰らぬ26名の学友に深く思いを馳せ安らかにと黙祷を捧げました。

引きつづき素晴らしい琵琶湖ホテルの一空

間を笑顔と歓びと学生時代を懐かしむ話し声で一杯に埋め尽くす程の盛り上がりの和やかな3時間の宴でした。

あっという間に誰もが「時間よ少し止まれ…」と思ったことでしょう。

二次会は場所を替えカラオケルームで集い、聴かせ上手の歌を耳に各テーブルで又、話に大きな花が咲きました。最後に全員で「琵琶湖周航の歌」を唄った時の故郷を想い遠方より参加された友の目に潤んだ涙を忘れません。

近い日に古希を迎える熟年です。これからも人生の重みに沈まず一年ごとよい思い出を重ねて行き、又、味のある仲間との出会いを願って今日を生きていきたいものです。

世話人一同



同窓会報告

創立記念日



4月14日は、本校の創立記念日です。創立記念

日にあたり、全校生徒へ放送した原稿を紹介します。

本校の始まりとなつたのは、明治38年に設置された「大津市立大津商業補習学校」であり、男子部と女子部に分かれて3年間の学びが始まりました。当時は日本海海戦やボーリマス講和条約の締結などがあつた時代でした。

その後、工業部と商業部を置き、工業部には竹工科（木の竹を扱う専門学科）を男子に、裁縫科（主に着物などを制作する学科）を女子に、また、商業部には男子のみを設置しました。工業部竹工科の学習する期間は6か月で、他の学科は3年間でした。初めての卒業生は26名でした。

その後、生徒数も増え、明治45年には「大津市立大津商業学校」として新設され、生徒定員は1学年に1クラス、人数は50名でした。県立学校になつたのは、大正9年で、生徒数400名の「滋賀県立大津商業学校」が始まります。この頃、関東大震災が起り、日本中が騒然とすんで、就学年数（学習する期間）が4年や5年に変更されるなど、学校もめぐるしく変化していました。その後には生徒数が500名に、その後も750名へと大幅に生徒数が増加していました。

昭和の時代に入ると、昭和2年に比叡山ケーブルカーが営業運転され、昭和9年には、本校近くから京都への最短道路として、「山中越えドライブウェイ」が開通したり、琵琶湖ホテルが開業されなど、開発が進んでいきました。しかし、昭和16年12月の太平洋戦争の勃発により、商業学校が工業学校として変わり、当時商業を学んでいた2・3年生の生徒は工業学校に移ることとなり、学校内にあった武道場などは実習工場に改造され、電気科が設置されたりしました。やがて戦争が終結するポツダム宣言を受け諾した昭和20年の翌年には、県立大津商業学校の生徒募集が再開され、商業学校へと戻りましたが、2年

後には、新制高等学校の発足により、校名が「県立志賀高等学校」となりました。普通科と商業科が併設されました。翌年には、当時の膳所高等学校、大津高等学校、志賀高等学校の3校が統合され、新たに普通科と商業科の併設校として、「滋賀県立大津高等学校」へと変わりました。その後、「県立大津西高等学校」、「県立大津高等学校」と校名が変更され、昭和33年に現在の「県立大津商業高等学校」となりました。この頃から、次第に国民への乗用車の普及が始まり、比叡山ドライブウェイや湖岸道路が開通されるなど高度経済成長期の幕開けとともに琵琶湖を取り巻く地域も大いに発展していきました。

昭和41年には、生徒定員が30学級1,560名の大規模校となり、昭和45年に事務科2クラスが設置されました。翌年には、当時最先端の電子計算機システムが初めて導入され、その5年後には、情報処理科1クラスが設置され、更に新しい電子計算機システムが更新されました。この時代は、アポロ11号が月面着陸に成功し、企業におけるコンピュータの利用が急速に進んで行つた頃でもあり、本校の情報処理教育もそれらと機を同じくして大いに飛躍していきました。

昭和から平成になる1980年代後半には、商業科7クラス、事務科1クラス、情報処理科2クラスの10クラスとなり、その後、情報処理機器の更なる充実とともに、事務科が廃止され、また、国際感覚を身につけるために外国語教育にも力を入れた新しい学科として国際経済科が新設されました。

それからさらに10年が経ち、より時代・社会の要請に応えるために、学科改編がおこなわれ、それまでの商業科、国際経済科、情報処理科が、現在の総合ビジネス科6クラス、情報システム科2クラスとして新しく出発しました。この学科改編からちょうど10年目に当たる本年も280名の商業を学ぼうとする意欲ある新入生を迎えることができました。これからも時代とともに、さらに進化・発展する本校商業教育の流れの中で、しっかりと学びながら実力を身に付け、それぞれの目標に向かって頑張つていただきたいと思います。

平成24年度



クラブ活動全国大会出場報告

〈バドミントン〉

大会名 平成24年度全国高等学校総合体育大会
 バドミントン競技大会
 高松宮記念杯 第63回全国高等学校
 バドミントン選手権大会
 期間 8月2日～6日
 会場 福井県立体育馆 他
 結果 女子ダブルス 須甲望美・谷口莉菜 出場
 女子ダブルス 藤田麻子・三津川有美 出場

 大会名 JOCジュニアオリンピックカップ
 第31回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
 期日 9月15日～17日
 会場 宮崎市総合体育馆
 結果 女子ダブルス 三津川有美・勝洋子 出場

〈卓球〉

大会名 平成24年度第40回全国高等学校選抜卓球大会
 期間 平成25年3月24日～26日
 会場 北海道立総合体育センター「北海きたえーる」
 結果 男子シングルス 御手洗健斗 出場

〈アーチェリー〉

大会名 平成24年度全国高等学校総合体育大会
 アーチェリー競技大会
 高松宮賜牌 第45回全国高等学校
 アーチェリー選手権大会
 期間 8月3日～5日
 会場 燕市吉田ふれあい広場 特設アーチェリー場
 結果 男子個人 神省吾 33位
 女子個人 西野汐梨 9位

大会名 第54回全日本ターゲット選手権
 期日 10月27日～28日
 会場 つま恋
 結果 リカーブ部門女子 西野汐梨 9位

大会名 第22回全日本室内アーチェリー選手権
 期日 2月23日～24日
 会場 浜松アリーナ
 結果 リカーブ部門女子 西野汐梨 5位
 服部由莉 34位

大会名 第67回国民体育大会
 期日 10月1日～4日
 会場 中山公園陸上競技場(高山市)
 結果 女子個人 西野汐梨 1位
 服部由莉 5位
 女子団体 2位

〈スポーツ拳法〉

大会名 2012年全日本スポーツ拳法選手権大会
 期間 11月3日～4日
 会場 滋賀県立武道館
 結果 組手法形演武(一般女子規定)
 吉岡美紅・濱本杏樹 2位
 組手法形演武(一般女子有段)
 井ノ口直夏・南瑞穂 3位
 単独法形演武(一般女子規定) 吉岡美紅 優勝
 単独法形演武(一般女子有段) 宮脇真奈美 2位
 団体法形演武(一般的部) 優勝

〈陸上競技〉

大会名 平成24年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会
 秩父宮賜杯第65回全国高等学校陸上競技選手権大会
 期日 7月29日～8月2日
 会場 東北電力ビッグワンスタジアム
 結果 男子ハンマー投げ 泉樹仁也 6位
 女子200m 山中日菜美 準決勝出場

 大会名 国民体育大会
 期日 10月5日～9日
 会場 岐阜メモリアルセンター長良川競技場
 結果 少年B 走幅跳 池内翔太 出場
 少年B 200m 池上英徳 出場
 少年B 200m 山中日菜美 4位

大会名 第28回日本ジュニア陸上競技選手権大会
 期日 10月19日～21日
 会場 瑞穂公園陸上競技場
 結果 男子ハンマー投げ 泉樹仁也 出場

大会名 第6回日本ユース陸上競技選手権大会
 期日 10月19日～21日
 会場 瑞穂公園陸上競技場
 結果 女子200m 山中日菜美 出場

〈ESS〉

大会名 平成24年度第29回全国商業高等学校
 英語スピーチコンテスト
 期日 1月31日
 会場 全商会館
 結果 スピーチ部門 小寺一磨 出場

〈情報処理研究〉

大会名 平成24年度第24回全国高等学校情報処理競技大会
 期日 7月29日
 会場 千葉商科大学
 結果 個人の部 竹ノ下修一 出場

連絡先
TEL 077-521-8723
就職情報（特に求人）をお願いします。
本校就職希望者のための
就職対策委員会よりお願い
本校進路指導部へ

平成25年度事業計画（案）

平成25年 4月 3日	事務局会議
4月 4日	会計監査
4月 8日	入学式出席（会長・副会長）
4月12日	創立記念日の放送
4月27日	同窓会・PTA・後援会合同会議
5月 上旬	事務局会議
5月中旬	役員会
5月17日	同窓会報発行
5月18日	PTA総会出席（会長）
6月 上旬	平成25年卒クラス委員会 15日 同窓会総会
7月下旬	役員会
11月中旬	事務局会議 中旬 役員会
平成26年 1月 下旬	事務局会議 下旬 役員会
2月 下旬	事務局会議
2月28日	同窓会入会式 " 平成26年卒クラス委員会
3月 1日	卒業式出席（会長・副会長）

平成24年度事業報告

平成24年 4月 2日	事務局会議
4月 4日	会計監査
4月 9日	入学式出席（会長・副会長）
4月13日	創立記念日の放送
4月28日	同窓会・PTA・後援会合同会議
5月 上旬	事務局会議
5月中旬	役員会
5月15日	同窓会報発行
5月19日	PTA総会出席（会長）
6月 1日	平成24年卒クラス委員会 16日 同窓会総会
7月 20日	役員会
11月 14日	事務局会議
16日	役員会
平成25年 1月 23日	事務局会議 25日 役員会
2月 22日	事務局会議
2月 28日	同窓会入会式 " 平成25年卒クラス委員会
3月 1日	卒業式出席（会長・副会長）

平成24年度 就職状況（平成25年3月31日現在）

<学校斡旋による就職先>

企 業 名	就定数
トヨタ自動車株式会社	1
関西電力株式会社	1
東海旅客鉄道株式会社	2
西日本旅客鉄道株式会社	1
東レ株式会社 滋賀事業所	1
イオンリテール株式会社近畿カンパニー	1
株式会社 村田製作所 野洲事業所	2
株式会社 イシダ滋賀事業所	4
合同会社 西友	1
株式会社 滋賀銀行	1
滋賀県信用組合	2
株式会社 福井銀行	1
草津市農業協同組合	2
栗東市農業協同組合	1
ワコール流通株式会社	2
株式会社 新学社	3
株式会社 セブン-イレブン・ジャパン	1

企 業 名	就定数
西村運輸倉庫株式会社	1
滋賀産業株式会社	1
滋賀センコー運輸整備株式会社	1
株式会社 木下カンセー	1
一正蒲鉾株式会社 関西工場	1
伸和株式会社	1
株式会社 京装コンピューター	1
西川ローズサービス株式会社	1
エムケイ株式会社	1
大津板紙株式会社	1
堅田電機株式会社	1
宗教法人 日吉大社	2
株式会社 京都駅観光デパート	1
株式会社 志津屋	1
株式会社 セントラル・フルーツ	1
株式会社 ケイティック	1
日本酪農共同株式会社近畿工場（毎日牛乳）	1

企 業 名	就定数
京滋ユアサ電機株式会社	5
有限会社 ハートマーケット	1
有限会社 メディカルブレーン	1
有限会社 ブライダルアーチストグループ	1
リゾートトラスト株式会社	2
株式会社 キャピタル東洋亭	1
株式会社 京都吉兆	2
わらびの里株式会社	1
株式会社 ヤマダ電機	1
株式会社 伊根浦漁業	1
合 計	85

<公務員>

組 織 名	就定数
自衛隊	2
合 計	2

平成24年度 進学状況（平成25年3月31日現在）

四年制大学	合格数
滋賀大学	2
長浜バイオ大学	1
びわこ成蹊スポーツ大学	3
聖泉大学	1
大谷大学	1
京都華頂大学	2
京都学園大学	1
京都産業大学	15
京都橘大学	3
成安造形大学	1
同志社大学	2
花園大学	4
龍谷大学	6
関西大学	1
追手門学院大学	13
大阪学院大学	2
大阪経済大学	3
大阪芸術大学	1
大阪産業大学	1
大阪商業大学	1
大阪商業大学	1
大阪成蹊大学	1
大阪体育大学	2
大阪電気通信大学	1
関西外国语大学	2
近畿大学	4

四年制大学	合格数
園田学園女子大学	1
天理大学	1
岐阜経済大学	1
日本体育大学	1
九州共立大学	1
合 計	79
短期大学	合格数
滋賀短期大学	4
華頂短期大学	4
京都聖母女学院短期大学	6
京都文教短期大学	4
池坊短期大学	2
大谷大学短期大学部	1
武庫川女子大学短期大学部	2
合 計	23

専門学校(看護系含む)	合格数
大津市民病院付属看護専門学校	1
洛和会 京都厚生学校	1
堅田看護専門学校	1
甲賀看護専門学校	1
草津看護専門学校	1
甲賀健康医療専門学校	1
滋賀県調理短期大学校	3
京都IT会計法律専門学校	2
京都医健専門学校	8
京都栄養医療専門学校	4
京都外国语専門学校	1
京都建築大学校	2
京都調理師専門学校	2
京都美容専門学校	1
京都理容美容専修学校	4
大原簿記法律専門学校	7
日産自動車大学校	1
ディーズファッション専門学校	1
キャリエールホテル旅行専門学校	6
ECCコンピュータ専門学校	1
ESPエンタテインメント専門学校	1
IAAインターナショナル・エア・アカデミー専門学校	1
ビジュアルアーティスト専門学校	1
ペルエベルビューティコミュニケーション専門学校	3
マロニエファッショングループ専門学校	1
合 計	84

■ 1：合格者数は延べ人数

■ 2：各数値は以下の①②による

①生徒提出の出願結果報告書

②受験校から通知の合否結果

平成24年度 大商同窓会会計報告

【一般会計】

歳 入

項目	予算	決算	備考
前期繰越	967,443	967,443	
入会金	412,500	412,500	@¥1,500×275名
会費	2,557,500	2,557,500	@¥9,300×275名
総会会費	400,000	544,000	
会報協力金	1,000,000	935,760	
雑収入	10,000	4,472	預金利息
合計	5,347,443	5,421,675	

歳 出

項目	予算	決算	備考
総会案内費	2,000,000	1,901,520	
総会費	1,000,000	1,119,164	
会議費	40,000	23,640	
事務局費	20,000	2,000	
印刷費	30,000	25,200	新入会員名簿作成費
通信事務費	50,000	44,727	会報協力金振替手数料含む
卒業生記念品料	412,500	347,600	記念品・証書ホルダー×275名
会館管理費補助金	20,000	20,000	
支部等助成金	100,000	20,000	
全国大会激励金	400,000	125,000	
特別会計へ	1,000,000	1,000,000	
予備費	274,943	65,500	
合計	5,347,443	4,694,351	

歳入合計 歳出合計 次年度繰越

5,421,675 - 4,694,351 = 727,324

【特別会計】

歳 入

項目	予算	決算
前期繰越	6,006,965	6,006,965
利息	2,000	1,281
一般会計より	1,000,000	1,000,000
合計	7,008,965	7,008,246

歳出予定なし

全国大会激励金内訳

バドミントン部	25,000
アーチェリー部	15,000
情報処理研究班	5,000
陸上競技部	10,000
男子スポーツ拳法部	30,000
女子スポーツ拳法部	30,000
E S S 部	5,000
卓球部	5,000
合計	125,000

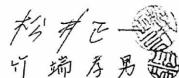
平成24年度 会計監査報告書

平成24年度大商同窓会一般会計を監査致しましたところ、証憑書類、収支の記録ならびに決算書類が適正に処理されていることを確認致しました。

平成25年4月4日

大商同窓会 会計監査

会計監査



平成25年度 大商同窓会会計予算（案）

【一般会計】

歳 入

項目	予算	備考
前期繰越	727,324	
入会金	417,000	@¥1,500×278名の見込み
会費	2,585,400	@¥9,300×278名の見込み
総会会費	400,000	
会報協力金	1,000,000	
雑収入	10,000	
合計	5,139,724	

歳 出

項目	予算	備考
総会案内費	2,000,000	総会案内発送費
総会費	1,000,000	懇親会費・景品代・感謝状等
会議費	40,000	
事務局費	20,000	
印刷費	30,000	新入会員名簿作成費
通信事務費	50,000	
卒業生記念品料	417,000	記念品・証書ホルダー
会館管理費補助金	20,000	
支部等助成金	100,000	
全国大会激励金	300,000	
特別会計へ	1,000,000	
予備費	162,724	
合計	5,139,724	

【特別会計】

歳 入

項目	予算	備考
前期繰越	7,008,246	
利息	1,000	
一般会計より	1,000,000	
合計	8,009,246	

歳出予定なし

お願い



各ご家庭に眠っている資料を提供していただける方がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。

「個人情報の取り扱いについて」

当会でお預かりする個人情報は、個人情報の保護に関する法令等を遵守し、以下の目的の範囲内でのみ利用いたします。

利用の目的について

○同窓会会報「大商會報」の発送

○本会の総会および行事案内等の発送

○その他、本会の活性化を図るために必要と思われる事業等に活用する場合